

とよさか通信

令和8年度 学校だより
令和8年5月26日 No.6
文責 成田 敦子

たくさんの感動が伝播した学区大運動会

23日(土)、前日までの雨がやみ、太陽も静かに見守ってくれる曇り空という絶好の運動会日和の中、豊坂学区大運動会が行われました。前日の4～6年生による準備、また早朝から地域のスポーツリーダーやスポーツ推進委員の方々に準備手伝いをいただくなど、多くの方々の支えのもと、無事に行うことができました。そして、当日参加が叶わなかった子もありますが、それまでの過程を含め、たくさんの感動が生まれた運動会となりました。

徒競走、大玉送りなどの競技やダンス、組み立ての演技で見せた一生懸命な姿はもちろんのこと、開閉会式での式に向かう姿勢や応援する姿、4～6年生は、自分の係や役割に責任をもって果たす姿も、とても感動しました。

今回の運動会を通して、改めて、**一つのことを成し遂げようと目標をもって努力すること、他のことにも自然と一生懸命になることにつながる**のだと感じました。また、**前向きに頑張る人がそばにいと、自然と影響が伝播し、一人で頑張るよりよい結果が生まれやすくなる**のだと感じました。

私自身、子どもたちの成長を支えていく上で、夢中になれるものやなれる場をもてるようにしていくこと、仲間とかかわることで、相乗効果が生まれるよう、丁寧に支えていきたいという思いを改めて強くしました。感動を与えてくれた子どもたち、支えてくださった保護者や地域の方々、子どもたちと一緒に作り上げた先生方、ありがとうございました。



「さあ、届けるぞ。」気持ちこもった各学年部の演技の始まりシーン。
最後の運動会に向けた思いのこもった寄せ書き黒板。